

# 環境省ローカルSDGs 地域循環共生圏 セミナー

# 2023

オンライン開催  
参加費無料

地域の「ありたい未来」へ向けた確実な一歩が見つかる、学びと実践の場です。  
全4回のセミナーで、地域活性化や、持続可能な地域づくりの現場を、  
着実に前進させるための考え方、スキル、ノウハウ等が、身に着きます！

定員 | **30名**  
講演編は定員なし

## 「講演編」+「実践演習編」で次のアクションへ

### 講演編

地域で活躍する  
リーダーから  
実践経験を学ぶ

### 実践演習編

自身の地域について  
考えるワークを通して  
知識・スキルを  
身に着ける

対象 | 自治体、企業、中間支援組織、NPOなどで、地方創生、SDGs、脱炭素などの地域づくりに関わる仕事・活動を行っている人、これから行う・行いたいと考えている人

## 全4回のセミナーを通して学べるスキル

- ✔ 課題解決のための計画づくりや事業の実施にあたって、目的を見据えて効果的・効率的に進めるスキル
- ✔ 縦割りを超えて協働する仲間づくりに必要な、対話の場をつくり、その場を運営するスキル
- ✔ 仲間や事業の応援者づくりに必須である「共感」を生み出すコミュニケーションスキル

## 全体ファシリテーター

地域循環共生圏づくりプラットフォーム構築事業コーディネーター

### 高橋真寿美さん

人事コンサルティング会社に新卒入社、大手企業向け人材開発やコンサルティングに従事。その後、経済産業省へ向う。地域創業の促進やベンチャー支援政策に携わる。現在はスタートアップに勤務しながら、個人として省庁や自治体・NPO法人などの事業支援を行う。平成31年度より本事業のコーディネーターを務める。



## プログラム

第1回 地域の「ありたい姿」に近づくための、計画づくりと実行のポイント

講演編 9月14日 木 13:20~15:00 実践編 9月22日 金 13:00~16:00

第2回 地域が盛り上がり、協働する仲間が増える「対話の場」のつくり方

講演編 10月23日 月 13:30~15:00 実践編 10月30日 月 13:00~16:00

第3回 地域づくりの仲間の考えを引き出し、合意形成しながら前に進むための、「対話の場」「会議」の運営

講演編 11月30日 木 13:30~15:00 実践編 12月7日 木 13:00~16:00

第4回 新たな仲間や応援者を巻き込むための、伝え方・共感の生み方

講演編 2024年 1月19日 金 13:30~15:00 実践編 2024年 2月1日 木 13:00~16:00

## 申込方法

全4回の申し込みはこちら

※講演編のみの申し込みもこちらから



## 問い合わせ先

地域循環共生圏 PF セミナー事務局

✉ seminar@chiikijunkan.jp

## ■ファシリテーターから参加者へメッセージ

他地域の実践経験から学びを得て（講演編）、そのエッセンスを自地域に合う形に編集して落とし込む（実践演習編）ための全4つのプログラムです。「らしさ」があふれる地域づくりをしたいと考える皆さんの参加をお待ちしています！

## 講演編

地域で活躍するリーダーから実践経験を学ぶ

## 実践演習編

自身の地域について考えるワークを通して、知識・スキルを身に付ける

### 受講者の声

自団体が主催するフォーラムの問いや仕掛けを見直してみようと思います。

大変興味深い内容でした。支援の仕方の考え方を改めさせられました。

非常に参考となる情報が多く、特に取組の見せ方や事務局の構成など勉強になりました。

# 第1回 地域の「ありたい姿」に近づくための、計画づくりと実行のポイント

地域づくりは、長い期間をかけて、沢山人を巻き込みながら進めるものです。これを着実に前に進めるためには、計画に基づく実行と振り返りが欠かせません。このテーマでは、地域の「ありたい姿」に近づくための、計画づくりと実行のポイントを学びます。

## 講演編

9月14日(木)  
13:20~15:00

西粟倉村役場 地方創生特任参事

### 上山 隆浩氏

1960年生まれ。岡山県西粟倉村地方創生特任参事、総務省地域人材ネット（地域力創造アドバイザー）、環境省脱炭素まちづくりアドバイザー。2009年から「百年の森林構想」の推進や「環境モデル都市構想」「バイオマス産業都市構想」、「SDGs未来都市（モデル事業都市）」「脱炭素先行地域」に取り組んでいる。

講師

## 実践演習編

9月22日(金)  
13:00~16:00

### 地域のありたい姿に近づくための「コト」の進め方

- 計画を立てる
- 計画を動かす
- 振り返る

※グループワークを予定しています。

# 第2回 地域が盛り上がり、協働する仲間が増える「対話の場」の作り方

地域づくりの第一歩は、地域の人々と共に、地域の「ありたい姿」を語り、ビジョンを描くことから始まります。このテーマでは、ワークショップをはじめとする「対話の場」の作り方を通じて、地域のありたい姿の具体化プロセスに地域の人を巻き込んでいく方法を学びます。

## 講演編

10月23日(月)  
13:30~15:00

のと共栄信用金庫 ふるさと創生部 次長  
(SDGs・ESG地域金融推進デスク)

### 入口 翔氏

大学を卒業後、のと共栄信用金庫に入庫し、2014年より中小企業庁へ出向。2018年に、のと共栄信金に復職し七尾市に1ターン。その後、七尾商工会議所地方創生ディレクターを兼任、2021年より七尾商工会議所SDGsプロジェクト推進室長を拝命。2023年3月末に出向期間満了となり、同年4月より現職。現在は大学院で地域創造学を専攻。

講師

## 実践演習編

10月30日(月)  
13:00~16:00

### 地域で「対話の場」を設計するための方法

- 目的の設定
- プログラムの組み立て方
- オンライン/オフラインそれぞれの運営

※「対話の場」としては、主にワークショップを想定していますが、会議の事前設計などにも活用できます。  
※グループワークを予定しています。

# 第3回

## 地域づくりの仲間の考えを引き出し、合意形成しながら前に進むための、「対話の場」「会議」の運営

地域には、多様な意見を持つ関係者がいます。こうした関係者の意見を引き出し、合意形成をするための場として、ワークショップや会議がありますが、場の目的とゴールの実現に向けて場を進行するためにはスキルが必要です。このテーマでは、対話の場や会議を運営するためのファシリテーションスキルを学びます。

### 講演編

11月30日 木  
13:30~15:00

一般社団法人ねばのもり 創設者

### 杉山 泰彦氏

2017年より、地方と都会の繋がりを支援する株式会社WHEREに参画。地域 PR・移住定住サポート事業等で合計20地域のサポートを行ったのちに、2018年12月に東京から長野県根羽村に自らも移住。2019年4月~22年3月までは総務省・地域おこし企業人として根羽村PR戦略担当を務め、任期中に2年連続社会増を実現し、地域の魅力づくりに貢献。20年8月に社団法人を立ち上げ、「“村ごころ”の良い里山の風景を持続する」活動を行っている。

講師



### 実践演習編

12月7日 木  
13:00~16:00

### 対話の場や会議を運営するためのファシリテーション

- 場を見立てる
- 問を投げかける
- 議論を方向づける

※グループワークとロールプレイングを予定しています。

# 第4回

## 新たな仲間や応援者を巻き込むための、伝え方・共感の生み方

地域づくりを前に進めていくと、地域内外の企業、地域内外の新たな応援者などを巻き込み、地域の輪をさらに大きくするフェーズがやってきます。このテーマでは、相手に合わせて、地域の「らしさ」を伝え、実現したいことに対する「共感」を得ることを目的にした伝え方のポイントを学びます。

### 講演編

2024年  
1月19日 金  
13:30~15:00

一般社団法人 MIT 代表理事

### 吉野 元氏

宮城県仙台市出身。東北大学・大学院卒（生命科学博士）。環境省自然環境局（非常勤）、(株)レスポンスアビリティを経て、2013年6月に対馬に移住、MITに就職。2017年より代表理事に就任。佐護ヤマネコ稲作研究会事務局長、対馬市観光物産協会理事、対馬もりびと協同組合専務理事を兼任。

講師



### 実践演習編

2024年  
2月1日 木  
13:00~16:00

### 共感を得る、「伝え方」

- 相手に合わせて情報を編集する
- 情報を相手に届ける
- 情報発信を振り返る

※グループワークを予定しています。

講演内容の詳細や、講師からのメッセージは右記のウェブサイトに掲載いたします。

### 地域循環共生圏 PF ウェブサイト

<http://chiikijunkan.env.go.jp/tsukuru/seminar/2023/>

